

# 新たなサービスを生み出す中国のモバイル決済を体感 中国キャッシュレス社会視察ミッション 開催報告

福井商工会議所国際ビジネス委員会と福井県・浙江省経済交流促進機構が共催し、中国浙江省杭州市と上海市へ視察団を派遣した。視察の目的は、中国において急速に普及しているモバイル決済と、これを活用した新たなサービスの現状把握である。

## 【視察概要】

- 日程…3月4日～8日
- 視察地…浙江省杭州市、上海市
- 参加者…当所議員を中心とした  
会員企業経営者等28名
- 視察内容
  - 中国大手IT企業の視察
  - モバイル決済を導入している  
市場やスーパーの視察
  - 浙江省経済交流促進機構への  
表敬訪問

## モバイル決済とは？

中国のスマートフォンアプリ「アリペイ」または「ウィチャットペイ」に電子マネーをチャージして支払う決済方法。店頭にある二次元コードをアプリで読み取る、あるいは支払端末にア



アプリの二次元コードを  
端末にかざす様子

プリの二次元コードをかざすことで決済が可能。この決済機能の普及により、中国では財布を持たなくても買い物ができる環境が整っている。

## 視察①野菜市場

多くの市民が訪れ日常生活を支える野菜市場にもモバイル決済が導入されていた。店頭にあるQRコードを読み取ると店舗のアリペイまたはウィチャットペイのアカウントがスマートフォンに表示され、自身のアプリから送金し決済する。店舗は専用端末を導入する必要がないため、導入コストをかけずに現金以外の決済方法を増やせる利点がある。



QRコードをスマホで読み取る様子

## 視察②盒馬鮮生

インターネットで商品の配送注文が可能なスーパー「盒馬（フーマー）鮮生」。野菜や生鮮食品、日配品はもちろん、魚介類の品揃えが特に多く、購入した魚介類は店内のコックが調理もしてくれる。決済は現金でも可能だが、基本はモバイル決済によるセルフレジ。当店最大の特徴は、会員登録しただけでウェブから商品を購入すると無料配送してくれる点である。店から半径3km以内であれば30分以内にジューズ1本でも届けてくれる。配送用に店内でピックアップされた商品は専用の手揚げ袋に入れられ、天井に設置



配送用の商品をピックアップする店員



コンペアーを流れる配送用手揚げ袋

されたコンペアーにより配送スタッフの手もとに届く仕組みである。中国ではネット通販による買い物が広く普及している一方で、送られてくる食品が偽物だったり品質が悪かったりする問題が生じている。そのため、わざわざ店内の商品をピックアップし配送する仕組みは、消費者への食の安全性アピールの意味も込められているようだ。

## 視察③大手IT企業

### (1)アリババグループ

中国を代表する電子商取引（EC）企業であり、モバイル決済アプリ「アリペイ」や盒馬鮮生も傘下に収める。BtoBのECサイト「alibaba.com

comをはじめ、BtoC、CtoCサイトも運営。各種ECサイトやアリペイを通じて収集した顧客データを分析し広告や販促に活用することで、ビッグデータ開発企業へと変貌を遂げている。新事業である「芝麻（ゴマ）信用」は、アリペイ利用者の利用履歴に基づいて信用ポイントを付与し、信用ポイントが高ければホテル宿泊時の前金が必要なくなるなど、様々な優遇が得られる。特に際立つのは、マレーシア政府が芝麻信用の高ポイント所有者に対し、入国ビザ発給時の優遇措置を設けている点だ。他国の入国政策にまで影響を与える芝麻信用は、今後もその存在感を高めていくと推測される。

### (2)網易（ネットイース）

中国の越境ECサイト「コアラ」の他、メールBoxやスマホゲーム、ポータルサイトなども運営している。日本をはじめ世界80カ国の企業から商品を直接買い付けており、子供用品や

美容用品、靴など生活雑貨を中心に5,000種類を取り扱う。上述したアリババのECサイトとの大きな違いは、自社で商品を買付けける点。偽物がなく高品質の商品を提供できるため、中流階級以上のユーザーが多く、レコメンド（おすすめ）機能やメディアを活用したマーケティング手法で、利用者を増やしている。

## 浙江省経済交流促進機構表敬

福井県と浙江省の友好提携締結を機に、経済分野での交流を促進する目的で設立された「福井県・浙江省経済交流促進機構」の陸建強副主席代表を表敬訪問した。友好提携25周年を祝し、



副主席代表である勝木氏と陸氏の交流

今年中に双方の代表団を相互派遣する意向が示されたほか、今後も両省県の交流を深化する方針が確認された。

## 視察を終えて

中国も日本と同様に人口減少社会が進展するなか、モバイル決済はレジ担当スタッフの人員削減に貢献している。その一方で、スマホを使いこなせない高齢者が社会の流れから取り残されるほか、悪意のある二次元コードを読み込んでしまい詐欺に合うなどの問題も生じている。解決すべき課題は山積しているが、中国特有の「実践しながら改善する」まずはやってみる。スタイルは、ビジネスのスピード感を感じさせる。今後の日本においてもキャッシュレス化は進むことが予想され、本視察の経験を糧に会員企業のキャッシュレス化への対応を支援していく。

お問合せ先  
福井商工会議所 地域事業課  
TEL 0776(33)8253